１．教育計画　　成人看護学

分野	専門分野　成人看護学	科目名	おとなが健康に向き合うことを追究しよう
単位・時間	１単位・20 時間	対象学年	３年生
方法	講義	時期	前期
講師名 （担当講義時間数）	専任教員　横山　律子（１６時間） 法人講師　佐藤　由美（２時間）		
講師の実務経験	横山：看護師として他病院に１１年		
学習目標	成人期にある対象の看護に関する特徴的な知識・技術を統合し、看護の展開方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：系統看護学講座　別巻　臨床外科看護総論		
参考文献			
履修上の留意	受験資格：規定時間の講義への出席 グループワークの参加状況も評価に含む。		
講師からのメッセージ	既習の成人看護学の学びを統合し、生活再構築を支える実習Ⅱを履修するために必要な学習をしていきます。		

２．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	急性期の看護 周術期の基礎知識と生体の変化	・周術期における医療者の関わり ・周術期における麻酔の効果と侵襲の影響	講義	
2	2	急性期看護 周術期の基礎知識と生体の変化	・術中の治療と術後の身体への影響 ・麻酔薬の影響による合併症	講義	
3	2	急性期看護	・手術室の実際・手術室看護	手術室見学	手術室看護師
4	2	急性期看護 展開する事例学習①	・事例学習　敗血症性ショック状況 気管内挿管の介助・援助	講義・演習	
5	2	急性期看護 展開する事例学習	・事例学習　敗血症性ショック状況 気管内挿管の介助・援助	講義・演習	
6	2	急性期看護 展開する事例学習②	・事例学習　術後	講義・演習	
7	2	急性期看護 展開する事例学習	・事例学習　術後	講義・演習	
8	2	急性期看護 展開する事例学習③	・事例学習　カテーテル留置 まちがいさがし演習	講義・演習	

９	２	急性期看護 展開する事例学習	・事例学習　カテーテル留置 まちがいさがし演習 ディブリーフィング		
１０	２	評価	筆記試験		